

ただ一つのお店が：

2月、「団地のたつた一つのお店が閉店していく、日々の買い物に困っています」「団地にはおくれのが大変です」とのご要望がありました。広次忠彦市議は、



「再開して助かります」

4月初め、田尻グリーンハイツにスーパーが再オープンしました。「娘が週に1回、買い物に

スーパーの社長さんともお会いし、みんなの声を伝え、「4月に開店予定」と聞き、お知らせしていました。

松が丘向地入口早期の改修を

「松が丘入口付近は、雨が降ると水たまりとなり、カサが2本いる」と、苦情がでていました。地元の方と堤栄三前県議、広次議員は、改善を県土木事務所に要求してきました。

連れていた。再開して本当に助かります」など、みなさんから多くの喜びの声が届いています。

行政の支援、まちづくりの一環として

広次忠彦市議の談話

地域のお店は、日々の暮らしに欠かせないものです。大型店の進出のなか、行政の支援が必要となっていると思します。また地域でのまちづくりの一環としての取り組みもありの検討が必要ではないでしょうか。今後とも、くらしやすいまちづくりのために努力していきます。

緑が丘ATM

改善検討中

大分銀行緑が丘代理

店が現金自動支払機（ATM）だけになり、「使い方が分からない」「安心して入れない」などの

要望が寄せられています。4月12日、緑が丘の方がたと広次忠彦市議は、大分銀行本店で、署名も出して「一人職員を配置してほしい。一定時間だけでも配置できないか」「近くのスーパー内に置けないか」など、申し入れをしました。

銀行側から「現在、何らかの方向で、希望にそういう検討中」との回答がありました。

こんにちは日本共産党大分市議団です

ひろつぐ

No. 155

2005年6月5日

大分市荷揚町2-31市議会控室
TEL 537-5685
FAX 537-5791
Eメール ooc-jcp@oct-netne.jp



5月23日 県労連の市議会請願書の紹介議員となる。

「ひろつぐ通信」の発行を再開します。みなさんのご意見や情報など、お寄せいただければ幸いです。

2月23日 新婦人の会のみなさんと教育費の保護者負担軽減などを求めて、教育委員会へ申し入れ。

3月6日 大分市夢ボール大会に出場（3位入賞）。

3月18日 改選後、最初の議会で、代表質問をおこなう。

3月22日 大分民商のみなさんと「小規模事業登録制度」について意見交換

4月19日 交通指導員に引き続き委嘱される（14年間実施）。「こうした活動をしていることを知って、ジーンときました」（美し野・女性）

5月1日 メーテー参加。

5月3日 『大分くゆ布院』のほり源流ウォーク・47kmに、長女・三女と参加・完歩。

5月15日 市政こんだん会。

5月16日 核兵器廃絶を求める署名行動（毎月1回・63回目）。

5月21日 長女の高校・保護者会副会長に選任される。

5月22日 大南地区のみなさんや、堤栄三前県議と、大入島の埋め立て問題の現地調査。

5月23日 県労連の市議会請願書の紹介議員となる。

広次忠彦市議活動メモ